

【専門科目領域/専門科目群/看護の展開/成人看護学】

げすと科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
成人看護援助論 I	NSP22_004	必修	1	2	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
梶原 睦子 他	409	mutsuko.kajiwara	授業終了後・火曜日 16:00～18:00		
授業の目的・概要	疾患や外傷などによる急激な健康破綻によって医学的治療を受け健康回復を図る必要がある対象者に対して、疾患や病態生理の理解を基に、手術や治療による身体の変化や患者・家族の心理状態を理解し、健康課題を特定し、それに応じた生命維持や心理社会的な基本的看護援助、および急性期を脱してから心身の早期回復と回復促進に向けた基本的看護援助を学修する。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・デバート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	成人看護学概論で学修した知識と疾病治療論等の基礎知識が前提となるので、復習と自己学習を積極的に行うこと。実習で役立つような実践的な内容から構成するので授業資料はまとめて必ず実習に持参すること。				
教科書	① 系統看護学講座別巻 臨床外科看護総論 第12版/医学書院/2023 ② 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 第10版/医学書院/2023 ③ 専門分野(2)成人看護学<2> 呼吸器(系統看護学講座) 第16版/医学書院/2024 ④ 専門分野(2)成人看護学<3> 循環器(系統看護学講座) 第16版/医学書院/2024 ⑤ 専門分野(2)成人看護学<5> 消化器(系統看護学講座) 第16版/医学書院/2024 ⑥ 専門分野(2)成人看護学<7> 脳・神経(系統看護学講座) 第16版/医学書院/2024 ⑦ 専門分野(2)成人看護学<8> 腎・泌尿器(系統看護学講座) 第16版/医学書院/2024 ⑧ 専門分野(2)成人看護学<10> 運動器(系統看護学講座) 第16版/医学書院/2025 ⑨ 専門分野(2)成人看護学<10> 女性性器(系統看護学講座) 第16版/医学書院/2025				
参考書	周術期の臨床判断を磨く/医学書院 急性期実習に使える!周術期看護せんぶガイド第2版/照林社/2020				
外部教材	特になし				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	生命の危機状態にある対象と家族の回復過程への看護について説明ができる。		HSU (1)(2), NS (1)(3)		
②	生命の危機状態にある対象の治療、処置、検査について説明できる。		HSU (2), NS (3)		
③	治療(手術を含む)、処置、検査を受ける対象への看護を説明できる。		HSU (2), NS (3)		
④	生命の危機状態を脱した対象と家族のセルフケアへの看護が説明できる。		HSU (3), NS (1)(2)(3)		
⑤	対象の社会的背景を踏まえ退院後の QOL の維持・向上の看護援助を理解できる。		HSU (1)(2), NS (1)(2)(3)		
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	総論①周手術期と看護の役割 手術侵襲と生体反応	講義	テキストの指定された部分を読んでもくる。		1
2	総論②創傷管理と術後疼痛管理	講義	テキストの指定された部分を読んでもくる。		1
3	総論③手術前の看護 術前の準備	講義	テキストの指定された部分を読んでもくる。		1
4	総論④術後合併症の発生機序と予防	講義	テキストの指定された部分を読んでもくる。		1
5	総論⑤手術中の看護 看護師の役割	講義	テキストの指定された部分を読んでもくる。		1
6	総論⑥手術後の看護 回復促進させるための看護	講義	テキストの指定された部分を読んでもくる。		1
7	各論①消化管(胃・食道)の手術を受ける患者の看護	講義	テキストの指定された部分を読んでもくる。		1
8	各論②消化管(大腸)の手術を受ける患者の看護	講義	テキストの指定された部分を読んでもくる。		1
9	各論③運動器の手術を受ける患者の看護	講義	テキストの指定された部分を読んでもくる。		1
10	各論④前立腺・乳腺の手術を受ける患者の看護	講義	テキストの指定された部分を読んでもくる。		1
11	各論⑤呼吸器の手術を受ける患者の看護	講義	テキストの指定された部分を読んでもくる。		1
12	各論⑥脳神経系の手術を受ける患者の看護	講義	テキストの指定された部分を読んでもくる。		1

【専門科目領域/専門科目群/看護の展開/成人看護学】

13	各論⑦循環器の手術を受ける患者の看護	講義	テキストの指定された部分を読んでもくる。		1		
14	各論⑧ICUにおける看護	演習	テキストの指定された部分を読んでもくる。		1		
15	各論⑨救急場面における看護	講義	テキストの指定された部分を読んでもくる。		1		
試	試験						
達成度評価							
総合評価割合(%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		80	15	5	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	80	0	0	0	0	80
	思考・推論・創造する力	0	5	0	0	0	5
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	5	5	0	0	10
	問題を発見・解決する力	0	5	0	0	0	5
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	筆記試験により学習成果を評価する。				必要に応じて解説を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
レポート	①	✓	レポートにより授業内容の理解および学生自身の考え方が明確に表現されているか評価する。(4回、13・14回目)				授業中にフィードバックする。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
成果発表	①	✓	授業・実技演習への参加姿勢や授業への出欠席を評価する。				授業時に助言する。
	②	✓					
	③						
	④						
	⑤						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
備 考							
他担当教員	渡邊泰子、手術室認定看護師(非常勤講師)						
教員の実務経験	科目責任者は、看護師として臨床経験15年(ストーマ外来などの非常勤含む)、大学教員として看護基礎教育を20年以上経験する。						
実践的授業の内容	実務経験のある教員の指導のもと、成人期の看護について理解を深める。専門的実践経験教員の経験から成人期の看護の実践事例を取り上げ、教科書と比較しながら学習する。						
その他	学生の理解度に準じて内容を変更することがある。						